

ピノ&アチェロ 3月号



Contents

- P1 ごあいさつ
- P2 今月の行事予定
来月の行事予定
- P2 お誕生児紹介
- P3 今月のお知らせ
- P4 クラス目標
- P4 給食だより
- ピノ保育園
連絡先

早春の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。いよいよ草花が生い茂る弥生月に突入しました。日ごとに日差しが柔らかく、暖かさを感じる今日この頃です。梅が咲きほころび、草花の新たな芽の息吹を感じます。子ども達もお散歩に行き、新たな花芽を感じたり、遊んでいる内に、一枚ずつ服を脱いで園庭を元気よく走りまわり、日差しの温もりを肌で感じています。3月6日には、二十四節気でいう「啓蟄」を迎えます。その意味は「陽気地中にうごき ちぢまる虫 穴ひらき出ればなり」つまり、春の陽気を感じ、地中で冬ごもりしていた虫が動き出し、はい出して来る季節ということです。啓は、「開く、開放する」という意味があり、蟄は、「ひそむ、とじこもる」という意味があります。その期間は、3月6日～20日春分の日までだそうです。もう少しで温かい季節が来る。そんなワクワクした気持ちにもなる素敵な季節ですね。

一方では、この時期は、旅立ちの時期でもあります。別れの悲しみと新たな一歩への喜びと、複雑な季節でもあります。年長さんへの憧れや感謝の気持ちを抱きつつお別れのプレゼント作り等、一緒に思い出作りをしているところです。あと残すところ1ヵ月。保育の方では、年長さんは、就学に向けて、その他のクラスは、進級に向けてもう一度基本的な生活習慣を見直し、それぞれの課題に向かい合い、4月から無理なく新クラスへと移行できるように取り組んでいるところです。また、今年度最後の保護者会を予定しております。この1年を共に振り返り、共感し、進級へとお子様を励ますきっかけになるような会にしたいと思います。お忙しい事とは思いますが、是非多くの方にご参加頂きたい、宜しくお願い致します。

今年度も保護者の皆様には、沢山のご理解とご協力頂きましてありがとうございました。来年度もより良い保育が出来ます様、職員一同保護者の皆様と共感し合いながら更なる保育の充実を図り、頑張っ参ります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



子育て支援通信「ピノ&アチェロ」平成30年3月号

発行日：平成30年3月1日(木) 園からのメッセージ・毎月の行事・お誕生児の紹介
 発行所：社会福祉法人大樹会ピノ保育園 クラス目標・給食便り・行事の様子等、保育情報をお知らせしています。
 住所：伊奈町小室字丸山1027-2
 電話：048-720-4152 FAX：048-812-4509



3月行事予定

- 1日(木) 1歳児保護者会
 - 3日(土) 新入園児説明会
 - 5日(月) 2歳児保護者会
 - 6日(火) 3歳児保護者会
 - 7日(水) 4歳児保護者会
 - 8日(木) 卒園遠足(5歳児)
 - 9日(金) 避難訓練
 - 13日(火) 体操教室(4,5歳児)
※3歳児は、20日
 - 14日(水) お誕生会
 - 15日(木) 絵画造形教室(原田先生)
 - 24日(土) 卒園式
 - 27日(火) お別れバイキング
 - 31日(土) 新年度準備
- ※卒園式、新年度準備が、家庭保育協力となっておりますが、どちらか1日でも構いませんのでご協力の程宜しくお願い致します。

- ★毎月第三水曜日の予定で全園児がホールに集い誕生児をお祝いします。
- ★誕生会での出し物は職員が工夫を凝らし、良い文化を伝える機会にします。
- ★ご本人の誕生日当日は今年度は、ミッフィーの誕生日絵本をメッセージ付きでプレゼントさせていただきます。
- ★クラスでは一ヶ月間お誕生カードを飾ります。
- ★誕生祝会は栄養士さん手づくりの特別献立とおやつにケーキが各クラス毎に届けられます。

～2月のお誕生プレート～



4月行事予定

- 2日(月) 入園おめでとうの日
- 11日(水) 体操
- 17日(火) 絵画造形
- 18日(水) 誕生会
- 20日(金) 避難訓練



≪3月≫ お誕生日
おめでとうございます



2月の職員の出し物は、シルエットクイズ!! いろんな動物が出てきて、最期に、いろんな食べ物がでてきて、お誕生日ケーキができあがり、皆でお祝いしました。



♥鬼は～外！福は～内！♥

豆まきを行いました。怖くて泣いてしまうお子さんもいましたが、勇敢に豆を投げる姿が、見られたり、昨年と比べるとそれぞれに成長が見られる豆まきでした。知恵を振り絞り、トイレに隠れていたお子様いました。あるお子さんからは、「トイレにいるから、トイレに行かないでくださいって、鬼にお願いして下さい。」と頼まれたりもしました。1年の無病息災を願い、心の中の悪い鬼を退治しました。

昨今、園で行う豆まきが物議をかもし出しています。消費者庁には、平成22年12月から平成29年12月までに、医療機関ネットワーク事業の参画医療機関から、豆やナッツ類（例えば、大豆、ピーナッツ等）を原因とする子ども（14歳以下）の誤嚥事故が、27件報告されています。そのうち20件を3歳未満の事故が占めています。奥歯が生えそろわず、かみ砕く力や飲み込む力が不十分で、気道も狭い子どもが豆やナッツ類を食べると、気道に入って、豆やナッツ類の油分が溶けだして炎症を起こし、気管支炎や肺炎を起こす原因になります。また、破片が気道に入ると、体内の水分で膨張して形状が変わり、気道に詰まり、窒息したりする恐れがあります。豆やナッツ類の誤嚥は、事故報告件数は多くないものの、入院を要する例が16件と全体（27件）の6割を占めています。誤嚥事故防止のため、主に以下のことに注意しましょう。

- （1）豆やナッツ類は、3歳ごろまでは、食べさせない。小さく砕いた豆やナッツ類も食べさせない。兄弟が食べていても食べさせない。
- （2）少し大きい子どもの場合も、誤嚥をしない様、食べる事に集中させ、落ち着いてゆっくりとかみ砕いて食べさせるようにする。
- （3）節分の豆まきをした後は、子どもが拾って口に入れずに、豆の後片付けを徹底する。

というような事から、豆まきを中止する園も少なくないようです。0, 1, 2歳児は、我が園も新聞紙を丸めた豆の代用で豆まきを行いました。やり方を検討しなくてはならない時代になりました。正直なところ、事故なく無事終わることが出来、ほっとしている部分もあります。衛生面から、クッキング保育を園で行わないところも増えています。残念な事ですが、子ども達の為にやらせてあげたいと思う事が、園では、やりづらい時代になってしまいました。

♥0, 1, 2歳児の子ども劇場を行いました！♥

お忙しい中、見に来て頂きましてありがとうございました。3, 4, 5歳児の保護者の皆様には、土曜保育のご協力を頂きましてありがとうございました。お陰様で、1年の成長を保護者の皆様に楽しみながら見て頂くことが出来ました。0歳児さんは、小鳥に変身し、お返事をしたりリズムをしたりと、可愛い仕草を沢山見せてくれました。1歳児さんは、美味しそうなお弁当の具に変身し、お名前を発表してくれ、最期には、バスごっこに歌に合わせて踊りを楽しそうに表現してくれました。2歳児さんは、「小人の靴屋さんの劇」を披露してくれました。お覚えたセリフや踊りなど一生懸命大勢の大人が見守る中、堂々と演じる姿は、とても素敵でした。中には、緊張して泣いてしまったり、いつも通りいかなかったお子様もいたことと思いますが、この経験は、全てお子様の成長の糧となっているはず。頑張った子ども達に、沢山褒めてあげて頂きたいと思っております。また、温かいご感想、ご意見をお寄せいただきましてありがとうございました。

♥年長さんが南小学校の1年生と交流会をしました♥

当初予定していた日は、あいにくの雪混じりの雨！1年生もとても楽しみにしていたとの事で、延期となりました。晴れて、26日にリュックを背負い歩いて、片道約30分ほどかけていって来ました。歩くのも随分上手になり、景色の中の春を見つけて歩くことが出来ました。途中の竹やぶでは、「この中に入って探検してみた〜い」「なんか、暗くてこわそうだね〜」「何か出てきたらどうしよう」と話に盛り上がっていました。1年生の音楽の発表と音読を見せて頂き、一緒に歌ったり、実際に椅子に座り教科書に触れさせて頂きました。ちょっぴり緊張していましたが、1年生が親切に教えて下さり、すぐに笑顔になっていました。そして、1年生が手をつないで校内を案内してくれました。最後に校庭で、氷鬼とだるまさんが転んだをして一緒に遊びました。学校の雰囲気子どもたちなりに楽しみ、4月から小学校に通うのが更に楽しみになったようです。

<3月のクラス目標>

- 0歳児
 - ・保育者や友達と一緒に好きな遊びを十分楽しむ。
 - ・遊びや行事を通して異年齢交流を楽しむ。
- 1歳児
 - ・進級することに喜びを感じ、身の回りの事を自らしようとする。
 - ・自然の変化に注目し、冬から春への移り変わりを感じる。
- 2歳児
 - ・進級への気持ち、身の回りの事を進んで行おうとする。
 - ・春の訪れを感じながら、戸外で十分に身体を動かして遊ぶ。
 - ・友達とのつながりを深め、様々な活動に意欲的に取り組む。
- 3歳児
 - ・基本的な生活習慣や健康、安全面に必要な習慣の自立に向けて行動し、進級に対する期待を持って生活する。
 - ・戸外遊びや散歩を通して自然に親しみ、植物などの変化や春の訪れを感じる。
- 4歳児
 - ・進級への喜びや期待を持ち、進んで色々なことをやってみようとする。
 - ・春の日差しの暖かさや、自然の変化に興味を持ち、発見した事を伝える楽しさを感じる。
- 5歳児
 - ・就学への期待を持ち、自分の力を発揮しながら、充実した園生活を送る。
 - ・5歳児としての意識や誇りを持って、異年齢児と関わり、交流を深めていく。
 - ・園生活を振り返り、成長を喜び、お世話になった人への感謝の気持ちをもつ。



給食だより

～ひな祭りの行事食とその意味～

その1 ちらし寿司

ちらし寿司の寿司には、「寿（ことぶき）を司（つかさど）る」という意味があり、縁起がいい物お祝いの席で食べる物という意味を持っています。海老は、腰が曲がるまで長生きしますように。れんこんは、将来の見通しがいい。豆は、健康で、まめに生きる。などの意味があります。

その2 ハマグリのお吸い物

昔から、二枚貝は、「お姫様」を意味していました。中でも「はまぐり」は、二枚対になっている貝殻でなければピッタリと合いません。この事から仲の良い夫婦を表し、一生一人の人と連れ添うようにという願いが込められています。

その3 菱餅

菱餅が菱形になったのは、江戸時代初期のことで、3色になったのは明治時代に入ってからになります。緑は、長寿や健康、草萌える大地。白は、清浄、純白の雪。ピンクは、魔除け、桃の花。となります。3色合わせたの意味合いは、「春近い季節、雪の下には緑色の草が息づき始め、溶け掛かった雪残る台地には、桃の花が芽吹く」という、とても風情のあるものです。また、緑色の餅には、よもぎ（増血作用あり）白色には、ひしの実（血圧を下げる効果あり）ピンクには、くちなし（解毒作用あり）が利用されます。愛する娘の健康を願うという親心が込められていたのかもしれませんが。

その4 雛あられ

その昔、「ひなの国みせ」という、雛人形を持って野山や海辺へかけてお雛様に春の景色を見せてあげるという風習がありました。その時にご馳走と一緒に持って行ったお菓子が雛あられです。ひなあられは、菱餅を外で食べることが出来るようにと、菱餅を砕いて作ったという話が残っています。これらの色は、それぞれ、白「大地のエネルギー」。赤（桃）「生命のエネルギー」。緑「木々のエネルギー」を持っています。ひなあられを食べることで自然のエネルギーを体内に取り込み、健やかに成長できますようにという願いが込められています。雛あられには、白・黄色・桃色・緑と4色のものもありますが、この4つは、四季を表してると言われています。

その5 白酒

もともとは、花びらを漬けた「桃花酒」が飲まれていました。桃は古くから、邪気を祓い、気力や体力の充実をもたらすと言われており、桃花酒は菓種の1つとして中国から伝えられました。桃が百歳を表す「百歳（ももとせ）」に通じる事から、桃花酒を飲むという風習がありました。桃の花との対比（赤白）もめでたい！という事も手伝ひな祭りのお酒として江戸時代に定着しました。